

【読者ご質問】  
良心的な保険や金融商品は？

林健太郎  
林FP事務所

保険や金融商品について、本音に近いと思う記事を書いてくださり、とても参考になります。

良心的な、保険や金融商品についても記事にしていただけるとありがたいです。

(メルマガ読者 Kさんより)

## 1. 良心的な金融商品とは

- 利益相反がない・少ない商品のことを指す
- 顧客本位 (FD) が叫ばれており、重要性が増している

## 2. 個々の商品は頻繁に変化する

- 収入保障、最低限の損保、インデックス投信など
- 良心的な金融商品の選び方の基本についてお話

# 良心的な（？）金融商品の特徴（その1）

## ■ 顧客との関係性

- 顧客と長期的かつ良好な関係を築こうとしているか。
- 商品や担当が頻繁に変わったりしないか。
- 必然的にシンプルで分かりやすい商品になるはず。  
→複雑な商品はシンプルな商品に分解して考える

## ■ パフォーマンスの取り扱い

- 過去と未来のパフォーマンスを明確に区別しているか。  
→人間は過去を未来に投影するクセがある。投資家としても気をつけたい
- 例えばパフォーマンスが悪くなった途端に他の商品を勧められたら...？

# 良心的な（？）金融商品の特徴（その2）

## ■ 中身。特に手数料

- 金融商品の中身は「お金」。加工食品で原材料が書かれてないものは怖いのも同じで、手数料その他（原材料）が曖昧な商品は手を出さないのが無難。
- 【変額保険】 販売手数料、為替手数料、特別勘定運営費、信託報酬、保険関係費用、解約控除...  
→ 個々と合算を両方把握したい
- 【投信】 販売手数料、信託報酬、信託財産留保

## ■ 商品例

- 収入保障保険
- 必要かつ最小限度の損保（火災・家財、自動車、個人賠償責任）
- インデックス投信

# プロが教える資産形成の入門書 無料プレゼント中！



詳しくはこちら



<https://xn--vck0b9h632vz0vb.jp/presentpdf>

林健太郎  
林FP事務所